

WOWOW

番組リリース

2013.11.29発行 No.2013-2837

ドラマ

連続ドラマW 地の塩

2月16日(日)スタート(全4話)[第1話無料放送] WOWOW

プライム

毎週日曜夜10:00

大泉洋・松雪泰子共演、脚本はドラマ「パンドラ」シリーズの井上由美子手がける。歴史的な大発見、そして凶悪な未解決殺人事件を絡めた新感覚ヒューマンミステリー！



連続ドラマW「パンドラ」シリーズをはじめ、数々のヒット作を手がけてきた脚本家・井上由美子による、全4話のオリジナルストーリー。ドラマには珍しい考古学を材にとり、捏造問題、未解決事件などが複雑に絡み合うヒューマンミステリー。

主演は、連続ドラマW「プラチナタウン」で熱き町長を好演した大泉洋。共演陣には、共演陣には、WOWOW初登場となる松雪泰子、そして田辺誠一、田中圭、板尾創路、陣内孝則と豪華キャストがラインナップ。大泉が今回演じるのは、勤勉で人望が厚い考古学者。そんな彼が発掘作業の中で偶然人骨を発見し、これがきっかけで社会を大きく揺るがす事件へと発展してしまう。

<ストーリー>

神村賢作(大泉洋)は、歴史を覆す大発見をした勤勉な考古学者。彼が発見した塩名遺跡は、定説では日本に人類が存在しないとされる時代のものだった。遺跡が発掘された塩名町は、過疎化が進んでいたものの、一気に観光地として活性化。神村のこの功績は、教科書編集者・佐久間里奈(松雪泰子)の尽力により、調査段階にもかかわらず歴史教科書にも掲載が決まる。里奈は、熱っぽく古代のロマンを語り、真摯に考古学と向き合う神村の人柄に惹かれる。文部科学省史料保存庁の次長・沢渡善三(陣内孝則)は、後輩にあたる神村の活躍を嫉妬しつつも見守っていた。

そんな中、神村が新たに着手した発掘現場から13年前に行方不明となっていた女学生の人骨が見つかり、当時事件を追っていた刑事・行永太一(田辺誠一)は捜査を再開する。一方、教科書の印刷も刷り上がる頃、神村の学説に異論を唱える学者が里奈の元を訪れ、彼の発掘は捏造だとの話が持ち込まれる。

監督:鈴木浩介(連続ドラマW「空飛ぶタイヤ」「下町ロケット」「震える牛」他)、権野元(連続ドラマW「震える牛」)

脚本:井上由美子(「白い巨塔」、連続ドラマW「パンドラ」シリーズ)

音楽:村松崇継(映画『クライマーズ・ハイ』『大奥』)

出演:大泉洋、松雪泰子、田辺誠一、田中圭、板尾創路、陣内孝則 ほか

制作協力:国際放映

<関連特集>

「連続ドラマW 地の塩」放送記念！大泉洋が観たい！ 2月放送

『グッモーエビアン！』

『しあわせのパン』

「連続ドラマW プラチナタウン」(全5話)

「TEAM NACS 「下荒井兄弟のスプリング、ハズ、カム。」」

「TEAM NACSニッポン公演「WARRIOR～唄い続ける侍ロマン」」

●新規・追加登録の方はこちら→<https://prgnews.wowow.co.jp/>

●番組写真・資料のお問い合わせ先:Tel. 03-4330-8155 Fax. 03-4330-8156(情報センター)

*都合により、番組タイトル、内容、放送日時を変更する場合があります。